

＜三重県庁職員の新型コロナウイルス感染症発生状況＞

令和2年11月30日（月）

- ・雇用経済部長の感染を発表
- ・県職員の接触者9名についてPCR検査実施

令和2年12月1日（火）

- ・雇用経済部30代女性職員1名（雇用経済部長の接触者）の感染を発表（残りの接触者8名は陰性）
- ・県職員の濃厚接触者1名、接触者3名についてPCR検査実施

令和2年12月2日（水）

- ・12月1日発表の感染職員の濃厚接触者及び接触者4名のPCR検査結果はすべて陰性
- ・上記濃厚接触者及び接触者とは別に、雇用経済部職員の中に発熱等で体調を崩した職員が3名発生したため、PCR検査を実施
- ・さらなる感染拡大防止のため、保健所の指導に基づき、雇用経済部職員129名及び環境生活部職員12名（雇用経済部と執務スペースを共有する廃棄物適性処理PT職員）の計141名を検査対象とし、うち93名についてPCR検査を実施

令和2年12月3日（木）

- ・発熱等で体調不良であった上記雇用経済部職員3名のうち2名（50代男性、40代女性）の感染を発表
- ・検査対象141名のうち残り48名のPCR検査を実施
- ・廃棄物適性処理PT以外の環境生活部職員169名のうち、140名のPCR検査を実施

令和2年12月4日（金）

- ・県職員5名（雇用経済部4名、医療保健部1名）の感染を確認
- ・12月3日に検査を実施した環境生活部職員140名はすべて陰性
- ・環境生活部のPCR検査未実施の29名分に加え、4日に感染が判明した5名の接触者16名（県職員）の検査を実施

令和2年12月5日（土）

- ・12/3（木）時点で体調不良であった雇用経済部職員3名のうち1名（40代男性）の感染を発表
- ・検査結果が判明していなかった93名（12/3の48名+12/4の29名・16名）については全て陰性と判明
- ・県庁全体における陽性者数は10名（雇用経済部9名+医療保健部1名=陽性の雇用経済部職員の同居家族）

令和2年12月7日

新型コロナウイルス感染症クラスター（16事例目）について

三重県内で発生した16事例目のクラスターについて、本日時点の調査状況を報告します。

1 県内16事例目のクラスターの概要

令和2年12月、三重県庁内で発生したクラスターで、三重県内では16事例目となります。

県庁8階東側の執務スペースに勤務する職員から複数の陽性者が判明しています。感染経路は複数存在する可能性もありますが、執務室を共有していることから、職場内で感染が広がった可能性が考えられます。

2 調査状況

この執務室に勤務する職員（855例目）の陽性が11月29日に確認され、その接触者調査を進めたところ、同一執務室内で複数の職員の陽性が確認されたことから、クラスターとして幅広く調査を進めています。

このクラスターでは、執務室の職員9名（855例目、865例目、897例目、898例目、920例目～923例目、935例目）の陽性者が確認されています。

現在の検査状況は下表のとおりです。

カテゴリー	検査対象者	検査済数	検査結果		未検査	検体採取済及び採取予定
			陽性数	陰性数		
雇用経済部職員	146	146	9	137	0	0
環境生活部職員	181	181	0	181	0	0
合計	327	327	9	318	0	0

※上記は人数であり、検査を行い陽性となった際は陽性数に計上しています。

【参考】クラスター対象外の接触者調査状況

カテゴリー		検査対象者	検査済数	陽性数	陰性数
職場関係	県職員	16	16	0	16
	その他	6	6	0	6
家族・親族		19	19	7(※1) (878, 879, 902, 903, 925, 926, 931 例目)	12 (※2)
合計		41	41	7	34

※1 うち、1名は県職員ですが、家族・親族に含めています。

※2 うち、1名は県職員ですが、家族・親族に含めています。